



- 一、誠実な福祉
- 一、確実な知識と技術
- 一、堅実な経営

天の恵 地の恵
人の恵に支えられ
人の為に尽くして
感謝しよう

三惠会理念

検索

三惠会

<http://sankeikai.com>

発行

社会福祉法人

三

惠

会

愛媛県新居浜市西の土居町 2-8-1 2 TEL (0897) 31-1775

社会福祉法人三惠会

入社式・辞令交付式

日 時：平成27年4月1日（水）9：55～

会 場：やすらぎの郷



平成27年4月1日、総合福祉施設やすらぎの郷で、社会福祉法人三惠会入社式及び辞令交付式を執り行いました。松尾常務理事より、辞令交付を行い、お祝いの言葉をいただきました。

入社式を終え、4月1日午後から2日にかけて新人職員研修プログラムに沿って施設見学、新人職員研修を実施いたしました。

4月3日より、各配属施設へ出勤となりますが、新人職員の皆さんに『将来の目標』を聞いてみました。

将来の目標

施設見学 ハートランド三恵にて



施設見学 希望の館にて

玄翁舞子（あゆみ苑）

就職して間もないですが、目標は多くの利用者さんの支えとなれるような職員になることです。まずは一つ一つの事に対して丁寧に取り組みたいです。また、笑顔を忘れず常に心掛けていき、一生懸命頑張りたいと思っています。

後藤 陸（きぼうの苑）

今後、多くの利用者さんと関わっていく中で、信頼関係を築き、利用者さん中心で生活を送ることができるよう介護に努めていきたいです。

また、研修や新たな資格取得など積極的に取り組み、自分自身のスキルアップにつなげていきたいと思っています。

稲井元俊（きぼうの苑）

自分の将来の目標は一日も早く仕事に慣れ、学校で学んできた知識や技術を活かし、利用者さんに安全で安心できる安楽な介護を提供させて頂けるような職員になることが目標です。ですがこの目標は最終目標です。まずは自分の配属先での仕事や介助方法などを一日でも早く覚えることが、最初の目標です。これ以外にも最終目標を達成する前にしないといけない小さな目標が多くあります。

合田有輝（きぼうの苑）

利用者様から信頼され、家族の様な温かさで常に利用者様の笑顔を引き出せる介護福祉士になりたいです。

千葉遥加（きぼうの苑）

私の将来の目標は「利用者さんの心に寄り添い、その人の本当の願いを引き出すことができる介護職員になる」ことです。そのために、まず、社会人としてのマナーを守り、働く中で利用者さん、利用者さんのご家族、職員の方々と良い人間関係を構築していきたいです。そして、知識と技術の向上を目指して日々成長していけるよう何事も一生懸命に取り組んでいこうと思います。

堀内恭子（きぼうの苑）

毎日、笑顔でコミュニケーションを大切に利用者さんや利用者さんの家族や職員さんから信頼される介護職員になりたいです。

三宅智士（きぼうの苑）

介護の仕事を早く覚えて、利用者さんに信頼される人になりたいと思います。体力に自信があるので、いろいろな事に前向きにチャレンジしていきたいと思っています。一生懸命頑張りますので、よろしくお願ひします。

高田純平（きぼうの苑）

入居者が人が気持ちよく過ごせるようにお掃除や交流を頑張りたいです。入居者と楽しい交流を深めていきたいです。

福嶋里穂（ハートランド三恵）

私の将来の目標は、介護実習指導者になる事です。専門学生の時に介護実習がありました。慣れない場所での実習の不安や介助時の不明点等真摯に受け止めて頂きアドバイスを当時の介護実習指導者にして頂きました。私も同じように介護福祉士を目指す学生の不安を取り除いたりアドバイスを行う事により充実した介護実習を行ってほしいと思いました。介護実習指導者になるには、まず所属施設に慣れていく必要があります。介護実習で一ヶ月施設にいた事もあり、初めて行く施設よりは早く所属施設に慣れることが出来ると思います。次に、勤務する事で介護技術を学び向上させていき、又新しく変わった介護の情報をいち早く取り入れ介護知識を増やしていきます。介護実習指導者になれるのは、いつになるかわかりませんが、今日自分が出来る事を一生懸命取り組んでいきます。

渡邊 唯（ハートランド三恵）

私の将来の目標は、利用者の方がこの施設に来て良かったと思ってもらえるに心掛けてお世話をすることです。私は介護をするのが初めてなので知らないことだらけですが、先輩のアドバイスをしっかりメモをし、どんどん仕事ができるようにまずしたいです。そして責任感をしっかり持ち、ほうれんそうをしっかりと、いきたいと思います。最終目標はベテランになり誰からにも頼られる、もっと利用者の方が楽しく過ごせるのか工夫し、私の案が言えるようにしたいと思います。

宮武昇司（ハートランド三恵）

仕事の内容を早く覚えて、介助するにあたっての基本を身につけ利用者様一人ひとりに対する思いを持って接していく。

佐藤亜紀（中萩保育園）

私は、これから中萩保育園で働きます。これからは学生の時とは違い自分から動いたり、責任を持つものが多くなると思います。

これから、しっかりと自分の行動に責任を持ち、いつも新しい気持ちを持って何事にも取り組んでいきたいと思います。そして子供に信頼され、自分に自信を持てるように頑張ります。

高橋美帆（中萩保育園）

私の将来の目標は、子どもたちや保護者の方々から信頼を得て、相談を受けたり、園での生活がより楽しくなるよう働きかけることの出来る保育士になることです。分からないことばかりですが、前向きに一步ずつ進んでいけるよう頑張りたいと思います。よろしくお願ひいたします。

武智沙彩（希望の館）

日々目標を持って行動する。患者さんから信頼されるPTになる。みんなの為に仕事をする。患者様の希望を叶えられるようにする。日々成長する。健康でいる。感謝の気持ちを忘れない。

井上由葵（三恵ホーム）

私の目標は、頼られる支援員になることです。そのためにはまず、目の前の仕事や業務をひとつひとつ確実にやりとげることが大切だと思います。責任をもって行動したいです。また専門職としてだけでなく、人として成長する必要があります。礼儀やマナーなどは自然にできるように身に付けたいです。利用者の方と誠実に向き合い気持ちに寄り添える支援員になりたいと思います。利用者の方や職員のみなさんと関わりながら学ぶという姿勢を忘れないように日々頑張っていきます。

中内奈美（三恵ホーム）

私の将来の目標は、利用者の方に信頼していただけるような支援員になることです。利用者の方のニーズを引き出し、安心していただける環境を作りたいと思っています。その為にはまず挨拶から始め、コミュニケーションを図ることが必要であると思います。言語だけでなく、非言語コミュニケーションも活用し、時間をかけて利用者さんに関わっていききたいです。

また、社会福祉士の資格を取得することも目標です。働きながら少しずつ知識を身に付けていき、来年合格できるように努力していききたいと思います。

戸田彩香（三恵ホーム）

早く誰からも認めてもらえる”一人前”になる。常に利用者様の気持ちに立ち、質の高いサービスを提供する。分からないことはそのままにせず、先輩方など、周りの人に訪ねて理解するようにする。辛い時も、どんな時も笑顔を忘れず、利用者様が安心して、心許せるような環境を作る。利用者様、家族様、職員の方、誰からも信頼される人材になる。あいさつ、返事等 基本的な事を当たり前に行えるようにする。

末光桂祐（三恵ホーム）

衛生面と美味しさに気をつけて料理を作れる人になりたいです。周りの人達から信頼される人間になりたいです。ハウ、レン、ソウがきちんと出来る人間になりたいです。チームワークを大切に仕事を出来るようにしたいです。常に笑顔で人と接することができる人になりたいです。この5つの目標を身近な将来にきちんと達成できるように日々精進していきたくて考えています。

江戸 暢（三恵ホーム）

私の将来の目標は、みんなが美味しく食べれて食中毒を絶対に出さない安全な料理を作ることです。美味しい料理は三恵ホームにいる先輩方からしっかりと多くの事を学び私が作った料理を食べてくれる人みんなに喜んでもらえたらうれしいです。安全な料理を作ることは私自身が徹底して毎日気を抜かず普段の私生活においても気を付けたいです。しかしこういった目標は、長年やっているといふ忘れがちになってしまうので、初心を忘れず、これからはずっと頑張っていきたいです。

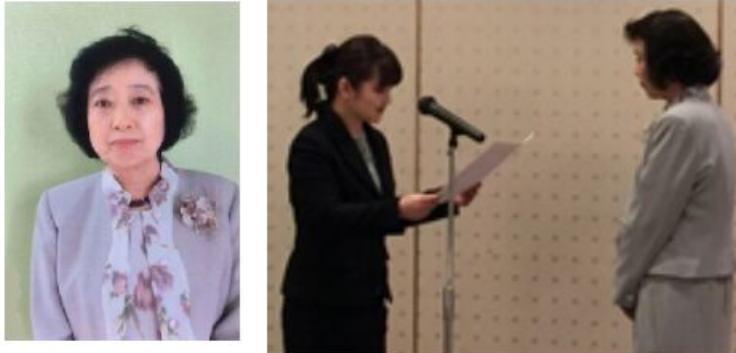
岩見 光太郎（慈光園）

常に利用者さんの気持ちに寄り添って、考えられる人になりたいです。ほんの些細な事にも気づける介護職員を目指します。資格取得等向上心を持って、日々勉強したいと思います。



退任のごあいさつ

平成27年3月31日付で退職された、岡田慶子施設長、伊藤民江園長に、徳永 仁施設長に三恵会での思い出、みなさんへのメッセージ。



岡田 慶子

ハートランド三恵施設長

社会人となり、福祉の仕事にしか携わらなかった私ですが、日本の福祉制度が大きく変わる時期に在職させていただき、国や県・市よりも先取りした新しい事業を推進していける機会を何度もいただき、わくわくドキドキしながら、とても楽しく・有意義な時間を過ごす事ができました。

多くの良き人たちの出会いがあり、人間として成長することができました。

このように素晴らしい環境で仕事が出来ましたことに、只々、感謝すると同時に、三恵会で働く事が出来た事に誇りを持っています。

地域の皆様にとって頼りがいのある法人として、2年前に法人40周年を迎えました。国の施策や社会の変わっていく中、今後社会福祉法人に求められるものも多くなり、様々な課題に取り組んで成果を出していかななくてはなりません。これからも、地域で存在感のある必要不可欠な法人として、また、職員も感謝とやりがいを持って働き、50周年・100周年を迎えられ、法人が地域の皆様方と共に益々繁栄していくことを願っています。

在職中の「思い出」をと、機関紙担当者より尋ねられ、沢山ある中での一番は、「やすらぎの郷」在職中の平成16年9月29日、台風21号による土石流の災害です。100年に一度と言われる災害でしたが、多くのボランティア、各行政機関、社協、十全医療福祉グループの皆様等々の善意に満ち溢れたご支援で、驚異的な速さで復旧が行われました。人を思いやる心の温かさ・深さを目の当たりにし、人間って素晴らしいなあ。無欲で無償の愛の尊さを再確認しました。

この時の感動と感謝を忘れないで、私も小さなところから自然体の助け合う心を持ち続け、あの時皆様から頂いたご恩に少しでも報いられるように心がけて生きていきたいと思っています。

最後になりましたが、皆様方のご健康と今後益々のご活躍を祈念いたします。ありがとうございました。



伊藤 民江
中萩保育園園長

私は、昭和47年4月に入社して、現在に至るまでの長年にわたり、十全乳児園、十全保育園、角野荘、やすらぎの郷、そして、中萩保育園と勤務させて頂きました。3月28日(土)は、中萩保育園第3回「卒園式」でした。子ども達一人ひとりに保育証書を手渡し、希望に満ちた36名の子どもたちの姿を見ると、苦勞した事が一瞬にして最高の感動や喜びに変わり、達成感で満たされた卒園式となりました。

振り返ると本当にいろいろありましたが、楽しかった事は、十全保育園恒例の忘年会です。各クラスからの出し物があって、他のクラスに知られないよう、こっそり、小道具や衣装を作っていました。当日集合の磯浦「南海屋」には、大きな袋を持った職員が大勢集まってくる光景は、他のお客様には、きっと「この団体は何？」と変に思われたと思います。芸達者な職員の余興に、つい盛り上がりすぎ、お店の人に「もう、10時になりますので、片付けて良いですか。私たちも帰りたいので。」と言われ、今思えば、迷惑をかけた事を反省しつつも、そんな元気な良き時代もあったなあと懐かしく思い出します。

又、新居浜コンガには、年長児、年長児保護者、職員が参加しました。裁縫の上手な職員がいて「たぬき」や「あひる」の衣装、「ベスト」「ミニスカート」「帽子」「カツラ」など等、可愛く作ってくれました。子どもたちも職員も、仮装して、いつもと違う自分に満足でした。昭和通りを何度も行ったり来たり踊り続け、とても疲れましたが、コンガの夜は、一体となって最高にはじめました。保護者の方も子どもたちに笑顔で応援していました。調理室に「盛り上げ隊・宴会部長」として有名な藤本さんと言う方がいて、「団子三兄弟」が流行った時は、三兄弟の団子をカツラにさして昭和通りを歩くと、会う人会う人皆に笑われているのに、何故か嬉しそうに手を振っていました。誰にも親切で優しく、吉本芸人みたいに、いつも十全保育園を盛り上げてくれました。

それから、入園式後、お弁当を持って山根公園、広瀬公園へお花見に行きました。はらはらと散るさくらを見ながら食べたお弁当のおいしかった事は、春が来て桜を見るたび、あの頃若かった職員の顔と情景が浮かんできます。苦しい事、悲しい事も沢山ありましたが、共に苦樂を共有できた素晴らしい仲間に出会う事ができ、本当に充実した幸せな時間だったと思います。

私は、人生の大半を「積善会」「三恵会」で、多くの方々に支えられ過ごさせて頂きました。仕事を通して得た貴重な経験や学び、温かく見守り育てて頂いた、今は、いらっしゃいませんが松尾富久子名誉会長様、ご指導頂いた太田理事長様、本部の皆様方、そして、松尾常務理事様には、本当にお世話になり深く感謝申し上げます。ありがとうございました。



徳永 仁
やすらぎの郷施設長

3月31日で退職になります。今まで永きにわたり大変お世話になりました。ありがとうございました。

平成3年8月から角野荘で福祉のイ・ロ・ハを教わり、ハートランド三恵をスタートに23年あまり。この間にあって自分自身に十分な貢献、活躍ができたかと問いかける時、疑問附が付きご迷惑をおかけした方が多かったのでないかと恥じ入ることばかりです。

それでも今日と言う日を無事に迎えられたのは、皆様方のご支援ご協力ご指導の賜物と感謝御礼申し上げます。また、私的には、何かにつけて励まし、心の支えになり毎朝を送り出してくれた家族がいたからこそ感謝。

これからは、家族との時間を大切に、ちょっとだけのボランティア活動に頑張り地域と関わり、2人と1匹スローライフでゆとりの時間を楽しみたいと思っています。

福祉は超高齢化社会の到来に年々の厳しさが増すのが現実ですが三恵会、各施設の総力を結集し、ご発展を心から願っております。

今日の退職に当たって思い出されるのは、昨今騒がれている地震、土砂災害等自然災害の思い出です。ハートランド三恵開設前の台風による顔のケガ、数年後の裏山からの鉄砲水、その後も台風、大雨による2Fへの何度かの浸水。やすらぎの郷の土砂災害。何故か台風による自然災害が強く記憶として残っています。と、色々思い出はありますが、三恵会は堅実な経営の基、一つの施設が建ちあがり各事業所の運営。次へと着実に年々成長、その折々に在籍できた事は私にとって誇りです。

過日には勤続23年、感謝状等を賜りましたことは身に余る光栄と万感胸に迫るものがあり、サラリーマン生活の良き思い出となりました。ありがとうございました。

業務を終えるにあたり私は、自分に丁度良い足るを知り、個性を生かす。それには難しく考えないで最初の一步を踏み出すため誰か背中を押してくれる仲間ををみつけ素直に行動することと思っています。

働くは=傍を楽にする は巡って自分に返ってきます。

三恵会の座右の銘である「葉も枝も幹も根っこもともどもに支えあえてぞ花は咲くなり」人、人間として、働く者、社会人として、生活していく者の基本と考えています。単純に素直に理解できるこの言葉が好きです。

三恵会、各施設、皆様方のご活躍・ご発展、飛躍並びにご健勝をご祈念申し上げまして退職にあたって、私の感謝、御礼の挨拶とさせていただきます。本当にお世話になりありがとうございました。

中萩保育園

第3回 卒園式 3月28日(土)

36名の子どもたちが、希望に胸を膨らませて卒園しました☆



子どもたちは、様々な経験を通して自信を持ち、大きく成長しました。子どもたちの堂々とした姿、目を潤ませながら見守る保護者の皆様、そして、温かい雰囲気にも包まれた感動的な卒園式でした。保育園での思い出を大切に、自分の力を信じて！！未来に向かって行ってほしいです。

第4回 入園式 4月2日(木)

29名の新しいお友達をお迎えして27年度がスタートしました！！



初めての保育園にドキドキ、わくわく♪進級したお友達は、一つ大きくなったことに喜びを感じています。いろんなことにチャレンジして、活発に保育園生活を楽しんでいきたいです。



新しく2名の職員が仲間になりました!!

みんなで力を合わせて、子どもの思いに寄り添いながら、保育していきたいです。

また、保護者の思いにも共感し、より良い子育て支援をしていきたいと思えます。

さあ！若いパワー全開で頑張るぞ！！

ハートランド三恵

3月

『今月の作品作り夜桜（デイサービス）』



4月の大イベント、花見に向けての作品「夜桜」が完成しました。昨年は「しだれ桜」大作でした。皆さん、昨年の自分たちの作品に負けじと、せっせ、せっせと桜作り。職員の一つの桜の切り抜きから始まった夜桜作りですが、職員のセンスと、皆さんの頑張りが新たな新作を生み出しました。

上品で大人の雰囲気「夜桜」皆さん大絶賛でした。 (*^▽^)/★*☆ゞ(*´▽`*)

『凸凹コンビ訪問』



春と共に、あの凸凹コンビのお二人がまたまた来園して下さいました。

子供の頃、口ずさんでいた春の歌、曲が流れると皆さん自然と声が出て、ついには大合唱に!!

そしてフィナーレは、今回もびっくり! ピンクレディーの「U F O」で幕を閉じました。「楽しかったあ」「元気になったわ」と、とてもいい時間を過ごされたようです。

4/8（水）～4/30（木）、伊予銀行中萩支店で、ハートランド三恵利用者の作品展を行っておりますので、お知らせいたします。

コミュニティハウス三恵

おいでんや 『ハーモニカ演奏』



3月5日（木）ハーモニカクラブによる演奏会がありました。

ハーモニカの心地よい丸く柔らかい音色にご利用者大変喜ばれていました。



わくわくクラブ

『ひな祭り行事』

3月3日（火）わくわくクラブではひな祭り行事を行いました。

ひな祭りの由来のお話・ゲーム等で大変盛り上がりました。



三惠ホーム

『障害者支援施設交流会』

3月20日 (金)



3月20日に障害者支援施設交流会があり、3名の利用者様が参加されました。

河原医療福祉専門学校の生徒の方々と一緒に、昼食を召し上がりながら話に花が咲いていました。

その後、休憩をはさみ、体育館にて5施設+学生2チームの7チーム対抗戦での『ペタンク』が行われました。どの利用者様も真剣に狙いを定め、楽しんでおられました。

その甲斐あってか、2位という好成績をおさめました。

最後には、みんなとてもいい笑顔で写真を1枚、パチリ。



地域交流ふじ祭り

平成27年4月29日 (水) 12:00~15:00 場所: 三惠ホーム《雨天決行》

オープニング (12:00~12:20)

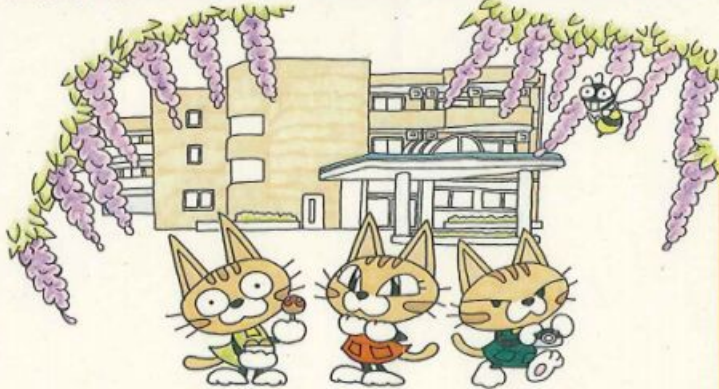
職員有志による「妖怪ウォッチ」ダンス (完成度についてはご了承願います)

アトラクション (13:30~15:00)

- ・いよさこい!! 華魁(はなび)様による華やかなよさこい披露
- ・川内中学校吹奏楽部様による演奏会

作品展示 (12:00~15:00)

※ご利用者の皆様が思いを込めて作った作品の数々を展示しています。ぜひご覧ください。



模擬店 (12:00~15:00)

- 肉うどん 200円 ・ ちらし寿司 200円
- ナゲット (5個入り) 100円
- フランクフルト (2本) 100円 ・ ジュース 100円
- おでん各 50円 (たまご、こんにゃく、ひら天、大根)
- 抹茶と和菓子 100円 ・ 三惠プリン 50円 ・ たこやき 400円
- アイスクリーム 200円 ・ 大判焼き 100円

消防車両展示 (12:00~15:00)

※車両展示については、予定が変更になることがあります。ご了承ください。



<問い合わせ>

障害者支援施設
三惠ホーム
Tel 089-966-3555
東温市則之内甲2819

やすらぎの郷

『あゆみ苑 ミニ運動会』

2月3日 (火)



あゆみ苑では『ミニ運動会』が開催されました。

まずはみんなで準備体操。そこから紅白に分かれて熱戦が繰り広げられました。

競技の最後には、施設内の廊下を回る紅白リレーが開催。ご利用者様、職員が混じって白熱の展開となりました。妨害を受けながらも、懸命にゴールを目指していました。

すでに来年を楽しみにされている方もおられ、皆さん楽しまれたようでした。



『いちご狩り』



今年も西条市にある『ひのいちご園』へいちご狩りに行きました。

広いビニールハウス内には様々な品種のいちごが実っており、どれがおいしそうか品定めしながら、お腹いっぱい食べておられました。「もうしばらく、いちごはいらんね。」なんて言いながら、「また来年も来たいね。」と、皆さん笑顔で大満足のようでした。

慈光園

『ラフターヨガ』 3月12日 (木)



毎回季節の花を持って来てくださり、
視覚・嗅覚で季節を感じることができると、皆さん喜ばれています

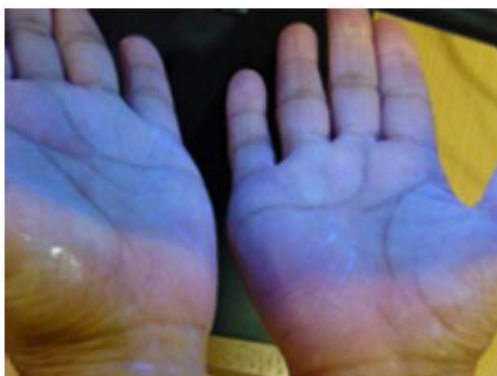


季節を感じた後は、大きな声で『イイ～イ!!!』
今回も、お腹の底から大きな声を出すことで、元気になりました((´▽`*))

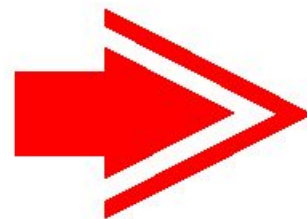
『手洗い講習』 3月17日 (火)



石嶺などでお馴染み「サラヤ」さんにお越しいただき、入園者、職員を対象とした手洗い講習会を行いました。



綺麗に洗っているつもりでも・・・



特殊な光を当てると、シワの部分など、洗い残しがある所は白く光り、手洗いが十分でないことが分かりました。
これを参考に、手洗いが習慣化されるとよいのですが・・・

リハビリステーション三恵荘

『ひなまつり』

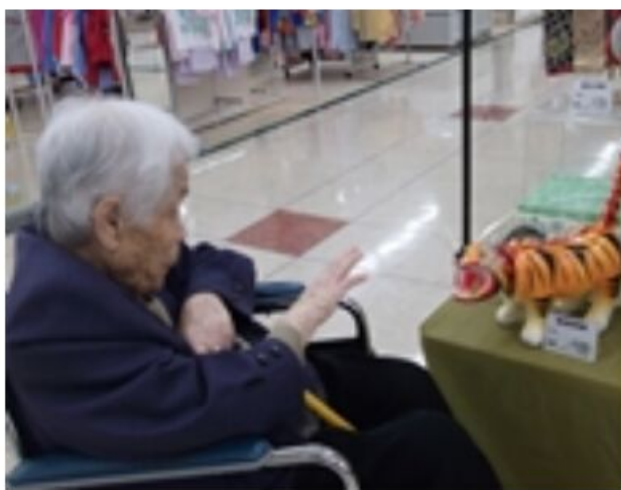
3月3日（火）



3月3日（火）にひなまつりがあり、顔出し看板でお内裏様お雛様になって写真撮影をしました。

そして今年はほんぼりの妖精(?)達が記念撮影を盛り上げてくれました。

来年はどんな妖精が来てくれるか楽しみです☆



『ショッピング』

3月27日（金）

3月27日（金）に西条フジグランにショッピングへ行ってきました。

「何買おうか～」

「〇〇買いたいけどどこだろか～」

とお店の中をグルグルし途中フードコートでお昼休憩。

うどんや丼物を食べて「おいしいわ～」と満足されていました。

希望の館

『コール歩・歩さん来所』

3月4日（土）



3月14日（土）にコール歩・歩さんが来てくださいました。素敵な歌声に、利用者様と一緒に歌ったり、拍手しながらリズムをとったりして楽しめました。飛び入りしたスタッフの歌披露に会場はさらに盛り上がり、皆さんいい表情をされていました。



『菜の花ドライブ』



『防災訓練』



震度5~7を体験してみよう

東温消防署へ避難訓練体験に行ってきました。南海トラフ地震があるかもと言われていますから、利用者の皆さんも真剣です。



消火訓練

恵海

『防災訓練』

3月24日（火）



グループホームかがやきにて地震・津波想定防災訓練を実施しました。

18名の入居者の方が実際に階段を使って2階まで避難しました。歩行自立、歩行介助、車椅子の人は職員が2～3人で抱えて全員参加いたしました。

『工場見学』 3月27日（金）

東温市のハタダ工場へ見学と体験をしに行ってきました。

ハタダでは栗タルトを巻く体験をしました。思っていたより早く巻くことが出来楽しかったです。

帰りに菜の花がきれいに咲いている所を散歩してきました。



『生花』 3月30日（月）



小原流の講師の先生が見えられて説明をしてもらいながら花を活けました。みんな思い思いの長さにしたりして生けてました。

これからは花の種類も多くなってくるので生花が楽しみです。

十全保育園

『卒園式』

3月28日(土)



3月28日(土)、卒園式が行われました。

26年度は、19名の子ども達が卒園し、各地域の12の小学校に入学します。

兄弟がいて、10年以上保育園に通った保護者は、様々な思いが募り、涙する場面もありました。

園庭にチューリップの花もたくさん咲き、旅立つ子ども達を祝っているような、思い出に残る一日となりました。



卒園児によるお茶席

